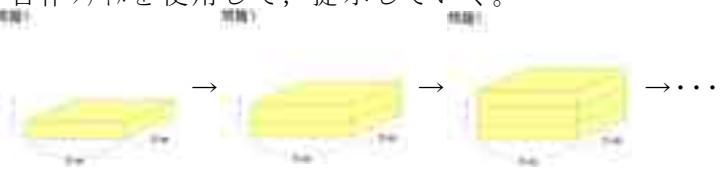




<p>単元(教材)名</p>	<p>体積(6年)</p>	
<p>学習目標</p>	<p>縦と横の長さが一定の直方体の高さや体積の関係を調べ、その特徴をつかむことができる。また、直方体の体積とたての長さや横の長さを用いて、高さを求めることができる。</p>	
<p>メディア活用の意義</p>	<p>《コンテンツの概要》 本事例で使用したのは、直方体の高さや体積の変わり方が視覚的にとらえやすくなるように作成したパワーポイントのファイルです。このファイルは、フリーソフトの「powerpoint Viewer」さえあれば、どのパソコンでも使用でき、簡単な操作で、何度でも繰り返し、提示することができます。 《使用目的》 直方体の高さや体積の変化の様子が動画で表示されるため、変化の様子がイメージしやすく、事象をとらえやすくなる。</p>	
<p>学習内容・活動の実際</p>	<p>評価と指導・援助</p>	<p>メディア利用と環境</p>
<p>○問題を提示する。 直方体の高さや体積が変化していく様子を、自作ファイルを使用して、提示していく。</p>  <p>T: 高さが変わると、何が変わっていきますか。 C: 体積。 T: そうだね。直方体の縦と横の長さは変えないで、高さを変えると、体積が変わってきます。 T: それでは、今日の問題です。【問題1の提示】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>問題(1) たて5cm、横6cmの直方体の高さを変えていきます。体積が180cm³になるときの高さを求めましょう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> 問題場面をイメージしやすいように動画で提示する。 直方体の縦と横の長さは変えないで高さを変えていくことを押さえる。 	<ul style="list-style-type: none"> 教室環境 普通教室 視聴覚機器 コンピュータ1台 プロジェクター 簡易スクリーン 自作ファイル (パワーポイントで、作成したもの) powerpoint Viewer (powerpoint がインストールされていない場合)
<p>直方体のたての長さや横の長さ、体積から高さを求める方法を考えよう。</p>		
<p>○自分の考えをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> 高さを1cm、2cm、と増やしながら体積を順に計算していく。→表にまとめて 体積の公式を使って考えていく。→式で (体積)=(たて)×(横)×(高さ)だから、 180=5×6×□ 180=30×□ □に当てはまる数をみつければよいから、 180÷30=6 <p>○考えを交流する。 ○様々な方法の中で、共通する考え方をみつけ出す。</p>	<p>○縦と横の長さが一定の直方体の高さや体積の関係を式や表に表して、その変わり方を調べることができる。 《数学的な考え方》 ・考えがもてない子には、powerpointの自作ファイルで指導・援助し、解決への見通しをもてるようにする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>全体で確認用に、使用してもよい。</p> </div>	<p>〈ヒント〉 高さを1cmごとに変化させ、その時の体積の変化に目を向けさせる。</p> 
<p>問題(2) 直方体の体積が180cm³で、たて4cm、横9cmのときの高さは何cmでしょう。</p>		
<p>直方体のたてと横の長さ、体積から高さを求めるには、体積をたての長さや横の長さの積でわればよい。</p>		
<p>○授業の成果と今後の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> Powerpointの自作ファイルを使って動きのある問題提示をしたことで、問題を把握が確実にできた。 なかなか考えをもてなかった子に、自作ファイルで指導・援助をしたことで、解決への見通しを持って自ら歩む姿を生み出すことができた。 powerpointなどを活用した簡易な自作ソフトをデータベース化できるとよい。 	